



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	29-7823-7	版	3.00
発行日	2023/03/29	前発行日	2021/02/01

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3MTM カーシャンプー 39000

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分2 A

皮膚腐食性/刺激性： 区分2

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H319	強い眼刺激
H315	皮膚刺激
H401	水生生物に毒性
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P280B	保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	60 - 100
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	1 - 5
塩化ナトリウム	7647-14-5	1 - 5
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルフェート	68585-47-7	1 - 5
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	1.4
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	1.1

ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	1. 1
テトラデセンシルホン酸ナトリウム	68439-57-6	2. 2

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

製品は燃焼しない。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素

二酸化炭素

条件

燃焼中

燃焼中

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で

漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 水で残さを清浄する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

熱から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質： 樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	オレンジー赤
臭い	チェリー
臭いの閾値	データはない。
pH	9 - 10
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	100 °C
引火点	引火点>93°C
蒸発速度	データはない。
引火性（固体、ガス）	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1 g/ml
比重	1 [参照基準：水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	400 - 800 mPa-s
揮発性有機化合物	2 g/l [試験方法： SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発性有機化合物	0.2 重量% [試験方法：カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
揮発分	88.8 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 （JIS-GHSの要求項目ではない）	15 g/l [試験方法： SCAQMD rule 443.1 での計算値]
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解物**物質****条件**

知見はない。

セクション 5 の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。

眼に入った場合

眼への激しい刺激： 発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション 3 に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無い、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	経口摂取	ラット	LD50 1,830 mg/kg
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	皮膚	類似化合物	LD50 > 2,000 mg/kg
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 578 mg/kg
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	経口摂取	ラット	LD50 2,870 mg/kg
コカミドプロピルベタイン	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
コカミドプロピルベタイン	経口摂取	ラット	LD50 > 1,500 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキサイド	皮膚	類似化合物	LD50 > 2,000 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキサイド	経口摂取	類似化合物	LD50 1,064 mg/kg
塩化ナトリウム	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
塩化ナトリウム	吸入－粉塵／ミスト（4時間）	ラット	LC50 > 10.5 mg/l
塩化ナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 3,550 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体	In vitro data	刺激物
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	類似化合物	刺激物
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	ウサギ	軽度の刺激
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	ウサギ	刺激物
コカミドプロピルベタイン	ウサギ	軽度の刺激
ラウリルジメチルアミンオキサイド	類似化合物	刺激物
塩化ナトリウム	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体	In vitro data	激しい刺激
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	類似化合物	腐食性
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	ウサギ	腐食性
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	ウサギ	腐食性
コカミドプロピルベタイン	ウサギ	腐食性
ラウリルジメチルアミンオキサイド	類似化合物	腐食性
塩化ナトリウム	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	類似化合物	区分に該当しない。
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	モルモット	区分に該当しない。
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	モルモット	区分に該当しない。
ココミドプロピルベタイン	多種類の動物種	区分に該当しない。
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ナトリウム＝アルキル（C＝10～16）＝スルファート	In vitro	変異原性なし
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	In vitro	変異原性なし
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	In vitro	変異原性なし
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	In vivo	変異原性なし
ココミドプロピルベタイン	In vitro	変異原性なし
ココミドプロピルベタイン	In vivo	変異原性なし
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	In vitro	変異原性なし
塩化ナトリウム	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
塩化ナトリウム	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	皮膚	ラット	発がん性なし
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	ラット	発がん性なし
塩化ナトリウム	経口摂取	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 871 mg/kg	2 世代
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 891 mg/kg	2 世代
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 600 mg/kg	器官発生期
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 300 mg/kg/日	2 世代
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 300 mg/kg/日	2 世代
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 300 mg/kg/日	2 世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ナトリウム＝アルキル (C＝10～16)＝ス ルファート	吸入した 場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似化 合物	NOAEL 非該 当	
アルコールエトキシサル フェート (ナトリウム 塩)	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	類似健 康有害 性	NOAEL 非該 当	
コカミドプロピルベタ イン	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。		NOAEL 非該 当	
ラウリルジメチルアミン オキサイド	吸入した 場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に は不十分。	類似健 康有害 性	NOAEL 非該 当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
テトラデセンシルホン 酸ナトリウム	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	6 月
テトラデセンシルホン 酸ナトリウム	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg	6 月
アルコールエトキシサル フェート (ナトリウ ム塩)	皮膚	皮膚 心臓 内 分泌系 消化管 造血器系 肝 臓 免疫システ ム 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈 管系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 6.91 mg/day	90 日
アルコールエトキシサル フェート (ナトリウ ム塩)	経口摂取	血液 眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 225 mg/kg/day	90 日
コカミドプロピルベ タイン	経口摂取	心臓 内分泌系 造血器系 肝 臓 神経系 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	92 日
ラウリルジメチルア ミンオキサイド	経口摂取	眼	陽性データはあるが、分類に は不十分。	類似化 合物	NOAEL 88 mg/kg/day	90 日
塩化ナトリウム	経口摂取	血液 腎臓およ び膀胱 脈管系	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	NOAEL 2,240 mg/kg/day	9 月
塩化ナトリウム	経口摂取	神経系 眼	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	NOAEL 1,700 mg/kg/day	90 日
塩化ナトリウム	経口摂取	肝臓 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 33 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分

の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分 2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分 3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	バクテリア	推定値	16 時間	EC10	>10,000 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	27.7 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	7.4 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	7.1 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	0.95 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	ニジマス	推定値	28 日	NOEC	0.14 mg/l
アルコールエトキシサルフェート（ナトリウム塩）	68585-34-2	ミジンコ	推定値	7 日	NOEC	0.06 mg/l
塩化ナトリウム	7647-14-5	液状化	実験	該当なし	NOEC	8,000 mg/l
塩化ナトリウム	7647-14-5	藻類または他の水生植物	実験	96 時間	EC50	2,430 mg/l
塩化ナトリウム	7647-14-5	ブルーギル	実験	96 時間	LC50	5,840 mg/l

塩化ナトリウム	7647-14-5	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	874 mg/l
塩化ナトリウム	7647-14-5	ファットヘッドミノウ (魚)	実験	33 日	NOEC	252 mg/l
塩化ナトリウム	7647-14-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	314 mg/l
ナトリウム＝アルキル (C＝10～16)＝スルファート	68585-47-7	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	藻類または他の水生植物	類似コンパウンド	96 時間	ErC50	0.9 mg/l
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EC50	1.62 mg/l
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	ゼブラフィッシュ	類似コンパウンド	96 時間	LC50	0.6 mg/l
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	藻類または他の水生植物	類似コンパウンド	96 時間	NOEC	0.3 mg/l
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	ファットヘッドミノウ (魚)	類似コンパウンド	30 日	NOEC	1 mg/l
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEC	0.3 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	バクテリア	実験	30 分	NOEC	>3,000 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	鯉	実験	96 時間	LC50	1.9 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	緑藻類	実験	96 時間	EC50	0.55 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	ミジンコ	実験	24 時間	EC50	1.1 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.09 mg/l
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.9 mg/l

ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.11 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	メダカ	実験	96 時間	LC50	30 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.2 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ファットヘッドミノウ (魚)	実験	302 日	NOEC	0.42 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.0049 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.36 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	液状化	実験	3 時間	EC50	230 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	珪藻	実験	72 時間	ErC50	5.2 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	3.48 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LC50	2.6 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	珪藻	実験	72 時間	ErC10	3.9 mg/l
テトラデセン スルホン酸ナトリウム	68439-57-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	6.3 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アルコールエトキシサルフェート (ナトリウム塩)	68585-34-2	推定値 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	100 DOC除去%	
塩化ナトリウム	7647-14-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ナトリウム＝アルキル (C	68585-47-7	実験 生分解性	30 日	生物学的酸素要求量	>60 %BOD/ThOD	OECD 301D - クローズドボトル法

= 10～16) =スルファート						
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	類似コンパウンド 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	94 DOC除去%	OECD 301A - DOC Die Away 試験
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	実験 生分解性	28 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	100 DOC除去%	OECD 301E - 修正 OECDスクリーニング試験
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	95.27 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	68439-57-6	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アルコールエトキシサルフェート (ナトリウム塩)	68585-34-2	実験 BCF - 魚	72 時間	生物濃縮係数	18	
塩化ナトリウム	7647-14-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ナトリウム＝アルキル (C = 10～16) =スルファート	68585-47-7	実験 BCF - 魚		生物濃縮係数	≤73	
モノアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	68081-81-2	類似コンパウンド BCF - 魚	28 日	生物濃縮係数	245	
コカミドプロピルベタイン	61789-40-0	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.69	
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	1.85	
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	68439-57-6	類似コンパウンド 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-1.3	EC A.8 Partition Coefficient

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

化管法：第1種指定化学物質

消防法：指定可燃物（可燃性液体類）

主な法規制物質

化管法

成分	政令名称	管理番号	分類（2023年3月31日まで）	分類（2023年4月1日以降）
モノアルキルベンゼン スルホン酸ナトリウム	直鎖アルキルベンゼン スルホン酸及びその塩 （アルキル基の炭素数 が10から14までのもの 及びその混合物に限 る。）	30	第1種指定化学物質	第1種指定化学物質
コカミドプロピルベタ イン	[(3-アルカンアミドプロ ピル) (ジメチル) ア ンモニオ] アセタート （アルカンの構造が直 鎖であり、かつ、当該 アルカンの炭素数が8、 10、12、14、16又は18 のもの及びその混合物 に限る。）及び(Z)-[3-(オクタデカ-9- エンアミド) プロピル] (ジメチル) アンモニ オ] アセタート並びに これらの混合物	574	該当なし	第1種指定化学物質

ラウリルジメチルアミンオキシサイド	N,N-ジメチルドデシルアミン N-オキシサイド	224	第1種指定化学物質	第1種指定化学物質
テトラデセンスルホン酸ナトリウム	ナトリウム=アルケンスルホナート(アルケンの炭素数が14から16までのもの及びその混合物に限る。)及びナトリウム=ヒドロキシアルカンスルホナート(アルカンの炭素数が14から16までのもの及びその混合物に限る。)並びにこれらの混合物	694	該当なし	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション1：製品用途 情報の追加.
 セクション2：環境影響ステートメント 情報修正.
 セクション2：GHS分類 情報修正.
 セクション2：健康有害性 情報修正.
 セクション2：注意書き - 一般 情報修正.
 セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.
 セクション3：成分表 情報修正.
 セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
 セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
 セクション8：保護具 - 眼 情報修正.
 セクション8：保護具 - 吸入 情報修正.
 セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
 セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.
 セクション10：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
 セクション11：急性毒性の表 情報修正.
 セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
 セクション11：生殖毒性の表 情報修正.
 セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
 セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
 セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.
 セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
 セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
 セクション12：水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
 セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
 セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
 セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.
 セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
 セクション15：法規名 - 表 情報の削除.
 セクション15：化管法の表 情報の追加.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。
 （法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合

わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。